

第265回9月定例教育委員会議事録

委員会次第

1. 開会宣言
2. 教育長あいさつ
3. 会議録の承認
4. 報告事項
5. その他
6. 閉会宣言

開会日時

令和5年9月27日（水）午後3時20分

会場

安来中央交流センター 第6会議室

出席委員の氏名

教育長	秦 誠 司
委員	加 藤 隆 志
委員	寺 田 禎
委員	平 野 千 恵
委員	青 砥 洋

出席者の氏名

教育部長	原 みゆき	全議題
教育総務課長	遠 藤 浩 司	全議題
学校教育課長	椿 英 隆	全議題
給食教育課長	石 原 秀 樹	全議題
文化課長	金 山 尚 志	全議題
学校教育課主査	糸 賀 真 也	全議題
教育総務課主幹	青 戸 かおり	全議題

1. 開会宣言

午後3時20分 教育長が開会を宣言する。

2. 教育長あいさつ

(教育長)

先ほどまで学校訪問ありがとうございました。これで今年の予定は終

了ですが、それぞれ校長先生の方針のもと、学校経営を進めていただいていることがよく分かったというところです。

昨日校長会、教頭会の方から予算、教育条件の改善という要望を受けました。人的な支援を非常に求められるのですが、例えば授業中飛び出したる特性のある子どもさんが1人いて、そこへ付き添い支援の方を、ということ言っていたら、また次に飛び出す子が出たときに、2人、3人と際限なく求めていくということになる。そういうことではなくて、例えば飛び出す前の段階で、子どもたちが、お互いに「頑張ろうね」と声をかけ合うとか、そういう学びの集団を作るのも、教育の重要なところであるという話を昨日はしたところでした。目に見えるものがあり、ここにこれだけのことができた、また次の年は、と際限なく行ってしまうというのも、現場の要望としてはよくわかるけれども、もう1回教育の不易の部分といったようなところも合わせて校長先生、教頭先生方には考えていただきたいと思うところです。

一方、人が足りない、忙しいというのが定番になっており、その中で教職員の働き方改革の要望もありますので、教育委員会としても可能なところから取り組んでいかないといけないと思います。各学校からの要望の温度差もありますが、安来市教育委員会として働き方改革の方向で、こういうことしますということを示すことも、学校に対しての応援にも繋がると考えております。

3. 会議録の承認

第261回6月定例教育委員会

(承認)

(教育長)

議題に入らせていただく前に、前回委員の方からご質問がありました「就学援助の実績」について、担当より回答します。

(学校教育課長)

前回「議第28号安来市特別支援教育就学奨励費支給要綱の制定について」の審議の際に、委員様より、実績はどれぐらいの額になるかのご質問をいただきましたので回答いたします。

令和4年度の場合、小学校53名、中学校24名、合計77名の児童生徒に対し、特別支援教育就学奨励費を支給しております。これは特別支援学級在籍児童生徒数の内、小学校では約72%、中学校では約41%になりま

す。

支給区分としては、学校給食費、修学旅行費、校外活動等参加費、学用品通学用品購入費、新入学児童生徒学用品通学用品購入費に支給しており、総額では、およそ 315 万円となっており、こちらを 2 分の 1 ずつ国と市が負担しております。

近年の推移ですが、令和 2 年度の支給対象児童生徒は、小中合計 72 名に対して 254 万円、令和 3 年度は 71 名に対して 271 万円です。令和 2 年度 3 年度はコロナ禍の最中で、修学旅行が県内になるなどの状況がありましたが、令和 4 年度は、各種行事なども元に戻りつつある時期で、支給金額が大きくなって、総額が増えたと言えます。以上、回答とさせていただきます。

4. 報告事項

- 1) 報第 10 号 市議会 9 月定例会議報告
- 2) 報第 11 号 1 学期不登校・問題行動等の状況について

5. その他

- 1) 文化施設関連行事について
- 2) 安来市立小中学校適正配置基本計画の検討について
答申を踏まえ、基本計画策定に向けて委員との協議。

☆次回定例会：10月23日（月）午後2時30分から

6. 閉会宣言

教育長が午後 4 時 55 分閉会を宣言し、9 月定例教育委員会の日程を終了した。